

青少年のための科学の祭典 — 2026 おもしろ科学まつり — 和歌山大会

【出展募集要項】

出展アンケート（意向調査）の〆切: 8 月 31 日（月）

2026 年度は、11 月 8 日（日）の 1 日のみの開催です。

「じっくり型」と「おまつり型」の出展を募集します。

1. はじめに

2026 年 11 月 8 日（日）に、「青少年のための科学の祭典 — 2026 おもしろ科学まつり — 和歌山大会（通称：おもしろ科学まつり）」を開催するにあたり、本大会にご協力いただける出展者の皆さまを広く募集いたします。会場は「和歌山大学栄谷キャンパス」を予定しております。

「おもしろ科学まつり」は、これまで、2 日間の開催としてきましたが、**2026 年度は、11 月 8 日（日）の 1 日のみの開催**とさせていただきます。会場手配の難しさや物価上昇に伴った財政的事情などが理由であり、これまでご協力をいただいている出展者の皆さまには、多大なご迷惑とご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。また、**開催日程を 1 日に短縮したことで、ご出展の負担も低減されておりますので、初めての方もぜひこの機会にご出展をご検討いただけますと幸いです。**

本大会は、和歌山に根ざした科学・技術・文化の魅力を、子どもたちに伝えることを目的としています。企業、教育機関、行政機関、各種団体の皆さまにおかれましては、日頃扱われている技術や教育研究活動が、子どもたちの新たな気づきや興味のきっかけとなります。ぜひともご出展をご検討くださいますようお願い申し上げます。

また、出展者の皆さまには、来場者としてではなく、「本大会を共に創る仲間」として、ご参加いただければ幸いです。不明点やご相談がございましたら、どうぞ遠慮なくお近くの実行委員までお声がけください。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【2026 年度特記事項】

- 開催日時は 2026 年 11 月 8 日（日）10:00～17:00（受付 9:30～16:00）の 1 日となります。開催時間（10:00～17:00）にご注意ください。
- 会場には、昨年度と同様に、「和歌山大学 栄谷キャンパス」を使用します。「おまつり型」は、従来と同じ「東 1 号館」を中心に展開いたしますが、他の建物に関しては、現時点では未定です（昨年度使用した東 2 号館は、改装中のため、使用することができません）。「じっくり型」は、これまでと同じ「東 3 号館」を使用する予定です。
- 開催が 1 日となったことから、希望の皆さまへの出展補助を 10,000 円に変更しました。これまで 1 日のみの際は 7,000 円としていましたが、物価上昇などを考慮し、増額しております。

【出展説明会について】

（2026 年 8 月 10 日（月）18:00～オンライン開催）

ウェブサイトからお申込みください： <https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2026/>

出展をご検討いただいている皆さまを対象に「出展説明会」を次の通り開催いたします。

- 日時：2026 年 8 月 10 日（月）18:00～（60 分程度）
- 方法：オンライン（Microsoft Teams ビデオ会議）
- 参加申し込み：<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2026/> からお申込みください。

説明会では、出展形式や当日の運営に関するご説明に加え、皆さまからのご質問やご相談にお応えする時間も設けております。

ご参加を希望される方は、上記ウェブサイトより事前にお申込みください。お申込みいただいた方には、Teams のビデオ会議の参加用 URL をメールにてお知らせいたします。

ご出展をご検討いただく際には、今後のトラブルや認識の相違を避けるためにも、可能な限り本説明会へのご参加をお願いいたします。なお、説明会にご参加いただいた後に、最終的な出展の可否をご判断いただけます。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

2. 開催概要

- 大会名称： 青少年のための科学の祭典 ― 2026 おもしろ科学まつり ― 和歌山大会
- 大会キャッチコピー： 和歌山で体験がギュッと詰まった科学の日
- 日時： 2026 年 11 月 8 日（日）10:00～17:00（受付 9:30～16:00）
- 場所： 和歌山大学 栄谷キャンパス（〒640-8510 和歌山市栄谷 930 番地）
- ※ 南海本線「和歌山大学前駅（東口）」から徒歩約 20 分もしくはバス約 4 分
- ※ 電車・バスでご来場ください。駐車場は数に限りがあります。
- 入場料等： 無料
- 入場者数予想： 2,500 人（2025 年度実績：3,882 人）
- ※ 本大会では、スマホを使ったチェックインシステムを導入しています。来場者は、ウェブからの申し込み（入場事前登録）と来場時のチェックインを必要とします。

※「おまつり型」と「じっくり型」の趣旨と運用について

- 出展数： おまつり型（講演会・ブース型） 35 件（2025 年度 33 件）
（予定） じっくり型（体験教室・ワークショップ型） 10 教室（2025 年度 7 教室）

「おもしろ科学まつり」では、ご来場の皆さまにできるだけ多くの体験をしていただくことを大切にしています。そのため、滞在時間の短い展示や実演を通じて、来場者が気軽に複数のブースを巡ることができる「おまつり型」（事前予約不要の従来型）の出展を中心的な企画として位置づけております。

一方で、出展者の皆さまからは、「実験の原理や仕組みをしっかりと説明しながら、来場者とじっくり関わりたい」といったご希望が寄せられており、来場者からも「落ち着いた環境で、詳しい説明を聞きたい」といった声が寄せられてまいりました。

こうしたご要望を踏まえ、2023 年度から新たに導入したのが「じっくり型」の出展です。これは、各回 10 名の少人数制、事前予約・時間指定製の体験教室・ワークショップなどを想定しており、参加者がより深く内容に触れることができる出展形式です。

「じっくり型」では、以下の実施条件を設けております。

- 1 回あたりの実施時間：45～60 分
- 会期中（1 日）に、同じ内容で合計 4 回を指定時間に必ず実施していただきます。
- 事前に応募・抽選の上、当選者のみが参加可能となります。

「おまつり型」と「じっくり型」は、並行して開催いたします。これにより、来場者は興味や目的に応じて、2 つの出展形式を自由に組み合わせて体験することができます。

本取り組みは、「おもしろ科学まつり」ならではのにぎわいと、多様で深い学びの機会を両立させることを目指したものです。イベントの魅力をより一層高めるため、皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

3. 出展内容の方針

「おもしろ科学まつり」は、子どもたちが科学にふれ、学び、楽しむことができる機会を提供す

る“お祭り”として開催されています。2000年からスタートし、今では和歌山県内で最大規模を誇る、長い歴史と実績をもつ科学教育の学術行事へと成長いたしました。

本大会で扱う「科学」は、自然科学のみに限らず、人文科学や社会科学といったいわゆる文系領域も広く含むものとしています。学問や分野の枠にとらわれず、子どもたちが多様な知的体験を通して「体験することのおもしろさ」に出会える場であり続けることを目指しています。

また、実行委員会では、地元・和歌山に根ざした科学・技術・文化の豊かさを来場者に体感していただけるよう、地域性を活かした独自の出展内容の充実にも力を入れております。地域で活躍されている企業・団体・教育機関等の皆さまによる出展は、子どもたちにとって貴重な出会いと刺激となることでしょう。

出展者の皆さま一人ひとりのご協力が、「おもしろ科学まつり」の魅力をより一層高めます。多くの子どもたちにとって心に残る経験となるよう、ぜひともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上の方針を踏まえた上で、次のような趣旨に沿った内容でのご参加をお願い申し上げます。

- (1) 和歌山の科学・技術を知ることができるもの
- (2) 最先端を知ることができるもの
- (3) 科学的な内容で、こどもたちが楽しめるもの
- (4) 科学的な内容で、意外性に富んだもの
- (5) こどもたちに科学の感動を与えるもの
- (6) 身体で科学を実感できるもの
- (7) モノづくりの楽しさを実感できるもの
- (8) 学校での取り組みや学校教材等で魅力的なもの

4. おまつり型・じっくり型共通の説明

「じっくり型」「おまつり型」に共通する出展のルールをご説明いたします。出展者の皆さまには、円滑な運営のために、さまざまなご協力をお願いすることになります。本大会は、地域のこどもたちや未来を担う若者のために、私たち実行委員会と出展者の皆さまとが共に創り上げる行事です。どうか、その趣旨をご理解のうえ、ご出展にあたり以下のルール・ご注意事項をご確認いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

- 出展の安全性には十分に配慮をしてください。事故が起こらないように、安全第一でお願いします。「いつもやっているから大丈夫」と過信せず、常に安全第一での運営をお願いいたします。参加者は、不特定多数のこどもたちです。また、混雑が予想されますので、思わぬ事故が発生する恐れがあります。特に、薬品、火気、刃物等の取り扱いには十分に注意し、常に参加者の動きにも十分に気を配っていただく必要があります。
- 説明員や誘導員を含めて、2～4名以上でご参加ください。安全に関わりますので、必ず複数人でご出展いただきますようお願い申し上げます。
- 高校生以下・未成年者が出展に参加する場合は、必ず、教員、保護者又は団体等で責任を有する指導者の指導・引率の下で行うようにしてください。
- ご出展にあたっては、ご参加いただくすべての皆さまが、関係法令を遵守し、社会的なマナーを守って行動していただきますようお願い申し上げます。また、万が一、出展内容、印刷物等で第三者の権利（著作権や知的財産権等）を侵害する事態等が発生した場合は、出展者ご自身の責任にてご対応いただくこととなります。あらかじめご了承ください。
- 出展のお申込みは、予定件数を超過した場合、やむを得ずお断りさせていただく場合がございます。そのため、締切にかかわらず、できる限り早めのご応募をお願いいたします。
- 出展内容については、基本的にご希望を尊重いたしますが、(1) 出展内容が他と重複、特定の分野に極端に集中しているとき (2) 明らかに危険と思われるとき (3) 特殊な設営や機材調達が必要なとき等には、内容を調整またはお断りさせていただく場合がございます。
- お申し込み時に、想定する参加者の学年・年齢層等をご選択ください（複数選択可）。

「未就学児可」「小学校 1～2 年生」「小学校 3～4 年生」「小学校 5～6 年生」「中学生」「高校生」
「大学生・大人可」

ただし、これは、あくまで目安であり、実際には、想定とは異なる学年・年齢層の参加があります。例年、「おもしろ科学まつり」では、小学校 1～3 年生の児童が来場者の中心となっていますが、同伴の保護者（大人）の方が関心を寄せられることもあります。学びの機会は、すべての世代に開かれているという考えのもと、可能であれば、大人向けの補足資料や参考情報などもご用意いただけますと幸いです。

- 営業行為及び物品販売のご出展は禁止とさせていただきます。本大会の趣旨から外れる政治的活動、宗教活動、反社会的行為等も禁止です。営利目的の宣伝に偏った内容の出展は避けてください。場合によっては、実行委員の判断で、当日でもご出展をお断りすることがあります。
- チラシや粗品等の配布は可能です。ただし、本大会の趣旨から外れる政治的活動、宗教活動、反社会的行為に関する内容のものは禁止とさせていただきます。また、宣伝の場合は、科学や技術、学術、文化等に関する啓蒙的活動等に係わるようにしてください。
- 散乱してゴミになる恐れがある物の配布は避けてください。来場者にお持ち帰りいただく配布物は、安全で、一般ゴミとして捨てられるものにしてください。省資源に努めて、プラスチック製品の配布は、極力控えるようにしてください。SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みの一つとして、廃棄物や使用電力を極力減らすように工夫をお願いします。例えば、プラスチック製品の使い捨ては避けて、再利用可能な紙製の容器・包装・袋等の使用をご検討ください。
- 机や椅子は、教室に備え付けのものをそのまま利用することになります。使用する教室のなかには、設置された机が固定である部屋や、机の天板が水平にはなっていない部屋も含まれます。教室の大きさや、机や椅子に関するご要望がある際は、具体的に「備考欄」にご記入ください。例えば、「水平な机が必要」等になります。後から追加のご要望（リクエスト）に対応することはできません。**些細な事でも、ご要望（リクエスト）がございましたら、今回のお申込みの時点で「備考欄」に必ずご記入ください。**
- 100V の電源コンセントは利用できます。電源が使用できる場所に限りがあるため、お申込みの時点で使用予定の有無及び口数・消費電力の計画をご記入ください。
- 水道水の使用をご希望いただいた際は、水道水が使用できる会場に割り当てを行います。ただし、基本的には、屋外水道栓、教室やトイレの水道を使用することになるため、**飲食には適しません。**また、床に水がこぼれる恐れがあるなど、養生が必要となる場合には、ブルーシートを実行委員会から貸し出すことができますので、お申込時の備考欄に「ブルーシート 3m×6m が必要」等とご記入ください。
- 火気の使用をご希望いただいた際は、ご希望を考慮して会場の割り当てを行います。ただし、火気の使用は、実験に必要な最低限とし、まわりに燃えるものを置かない等、最大限に注意してください。コンロの下には、防火用板を敷いてください（出展者の皆さままでご用意いただく必要があります）。
- 毒劇物の使用は禁止です。また、毒劇物以外でも、薬品等を使用時は、前提知識がない、こどもたちが接することを想定した十分な安全対策を常にお問い合わせいたします。
- 電子工作の際は、安全、電源容量、工作に必要な時間等の配慮から、半田ごての利用は止めて、ブレッドボード等を使用するようにしてください。
- 養生テープ（跡が残らないテープ）等を使って、入口・出口前やホワイトボード等にポスター等を貼って、掲示をすることができます。ただし、**塗装が剥がれるため、教室の壁に直接貼ることはできません。**屋外の場合は、ポスター提示用の自立パネルをご用意します。行列の待ち時間等に、来場者の皆さまに読んでいただけるようなポスターや説明資料、看板等もご用意いただき、行列から見える位置への掲示をお願いいたします。
- 来場者と出展者の皆さまに気持ちよく参加していただくために、工夫とご配慮をお願いします。特に、案内が不足しているような状態での「独自の予約」「人数制限」「時間制限」等は、来場者に混乱を招くことになり、トラブルやクレーム等の原因となります。実行委員会、出展運営に関するご助言をすることができますので、ご相談等は遠慮なくお知らせください。
- 出展者の皆さまに当日のお弁当等の配布はいたしません。申し訳ございません。お食事には、学内の食堂やコンビニ、イオンモール和歌山等の近隣店舗をご利用ください。

- 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルス等の感染症の対策にご協力をお願いいたします。換気や手洗い、使用する物品の消毒にご協力ください。開催時の状況次第では、感染症対策等の強化をお願いすることもありますことをご了承ください。
- 会場がある和歌山市に「暴風警報・暴風特別警報」、「大雨警報（警戒レベル3相当）以上」、「大雪警報・大雪特別警報」のいずれかが発表された場合、当日や開催の途中であっても中止いたします（安全の確保を確認してから、ご帰宅いただけるようにいたします）。また、感染症等で来場者の安全・安心が確保できない状況となった場合、実行委員会の判断で中止もしくは内容を変更することがあります。これらの際は、公式ウェブサイトでお知らせをいたします。
- 準備・搬入・設営等ができる時間は、次にタイムスケジュールを示すように、前日 18:00 以降、当日の朝 8:00 以降となります。当日の開場時刻までに準備を完了させてください。なお、安全確保のために、搬入・搬出時の動線を指定することがあります。

2026 年度「おもしろ科学まつり」全体タイムスケジュール(予定)

前日（2026 年 11 月 7 日（土））

18:00～20:00 設営 ※ 前日に設営する場合は、事前連絡が必要です。

本番（2026 年 11 月 8 日（日））

8:00～10:00 設営 ※ 来場者の受付は 9:30 に開始します。出展は 10:00 開始厳守です。

10:00～17:00 本番

17:00～18:00 撤収

※ 会場となる教室の数を確保する必要があるため、本年度は、開催記念式典等の開催は予定していません（変更になる際は、改めてお知らせいたします）。

※ 前日（11 月 7 日（土））は、和歌山大学で別の行事が開催されているため、18:00 まで立ち入りを制限しております。大変お手数をおかけいたしますが、前日準備の際は、事前にご連絡の上、18:00 以降にご来場いただきますようお願いいたします。

5. 申し込み形態（おまつり型・じっくり型共通）

お申し込み形態には、次の区分があります。

- (1) 一般（補助金有）
- (2) 企業・団体（補助金無し）

以下の説明をご参照いただき、皆さまのご所属等に沿ってお申し込み時にご選択ください。実行委員会から皆さまにお支払いをする「出展補助金」の有無で異なります。

※ 一般の皆さまと和歌山大学関係者との区分けはございません。

(1) 「一般（補助金有）」

- 有志の皆さま（個人・非営利団体、学校等）からのお申し込みが主な対象です。
- 交通費、出展のための開発、材料購入などに充てることができる出展補助金（現金）を当日の出展者窓口でお渡しいたします。
- 補助の金額は、10,000 円（1 日共通）となります。金額としては些少となりますが、本大会の意義をご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。
- 複数のご出展をお申込みいただいた場合、お申込み内容を確認させていただき、実行委員会の判断により、一つのご出展としてまとめさせていただくことがございます。
- 出展補助金が不要の際（ご辞退の際）は、一般の有志の皆さまでも、下記の「(2) 企業・団体（補助金無し）」でお申し込みください。

(2) 「企業・団体（補助金無し）」

- 企業や行政機関等からのお申し込みが主な対象です。教育及び社会貢献活動として、皆さま

が保有する技術や日々の活動等に関連した内容のご出展をお願いいたします。

- 上記の「(1) 一般（補助金有）」とは異なり、実行委員会からの補助金のお支払いはありません。ご出展に際して、実行委員会からの補助金が必要な場合には、企業等であっても上記の「(1) 一般（補助金有）」としてお申込みいただくことができます。
- 補助金以外の他の条件は、「(1) 一般（補助金有）」と同じになります。

6. ガイドブック（ウェブ版）の入稿について（おまつり型・じっくり型共通）

「おもしろ科学まつり」では、展示内容、実験や観察、工作等の説明を分かりやすく解説したガイドブックを作成しています。すべてのご出展について掲載する予定です。来場者のスマートフォン等からご覧いただけるように、インターネットのウェブサイトを通じて公開いたします（印刷した冊子状のガイドブックの配布はしていません）。

【参考】昨年度のガイドブックは、次でご覧いただけます。

<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2025/guidebook.html>

各出展 1～4 ページの原稿を Word 形式で作成してください。原稿のワードファイルを **9月14日（月）** までにご提出をお願いいたします。ガイドブックの執筆や入稿方法の詳細は、電子メールでご連絡いたします。

ガイドブックは、インターネットを通じて世界中に公開される予定です。そのため、掲載される文章・画像・イラスト等については、著作権をはじめとする知的財産権を十分にご確認の上、ご提供ください。他者の権利を侵害する行為（無断転載等）は、絶対に行わないようお願いいたします。

7. 「じっくり型」の説明

「じっくり型」は、事前予約・時間指定制による出展形式で、少人数の参加者（各回 10 名程度）を対象に、1 回あたり 45～60 分間の体験教室やワークショップを実施するものです。時間をかけて、原理等を含めた詳細な説明をじっくり実施することができます。ただし、工作や実験、実践などの体験を重視して、講演や講義のみとなるような内容は避けてください。

- 1セッション（1回）の参加者の上限は 10 名です。ただし、これは、保護者等の同伴者を除いた参加者（申込者）の人数であり、別途、同伴者が同席することがあります。
- 1セッション（1回）の時間は、45～60 分です。時間が極端に長くなり、次の回（セッション）の開始に影響がでるようなことはないようにしてください。また、45 分よりも短くなることは避けてください。
- 実施回数は、4 セッション（4 回）となります。決められた時間に開始して、計 4 回を必ず実施してください。
- 参加したセッションによって不平等が生じないように、各セッション（各回）の内容は、同一にしてください。
- 和歌山大学東 3 号館（教育学部）の教室を使用した屋内のみの出展を予定しています。他の建物や屋外を使用する予定はありません。
- 教室内（屋内）での実施になりますので、紙飛行機等の広大なスペースが必要な内容、激しい運動や移動が伴う内容等は、実施することができません（なお、「おまつり型」は、「屋外」でのご出展が可能です）。
- 「じっくり型」は、時間指定の完全事前予約制になります。参加者の事前受付（予約）や参加者の決定（抽選）は、すべて実行委員会が担当します。出展者の皆さまには、確定した参加者（匿名加工）のリストをお渡しいたします。
- 事前受付の際には、出展者の皆さまからご申告いただいた内容に基づき、想定される対象学年・年齢層を目安としてご案内いたします。ただし、実際の申込状況によっては、想定された対象から外れる年齢層の参加希望が寄せられる場合もございます。そのような場合でも、参加

を一律にお断りすることはいたしませんので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

- 「じっくり型」は、合計 10 件（10 教室）程度を予定しています。お申込みが多数の際には、ご希望に添えないことがございます。また、早期にお申込みを終了することがあります。ご了承ください（その際には、「おまつり型」の出展をご検討いただけますと幸いです）。
- 部屋の割り当ては、ご出展の内容を確認して、実行委員会で決定いたします。特別なご要望がある場合は、お申込み時にリクエストの内容を「備考欄」に具体的にご記入ください。
- 2026 年度から、参加者に欠席があった場合の当日受付（キャンセル待ち）の実施を検討しています。ただし、具体的な運用方法などについては未検討です。当日受付を実施するか否かを含めて、後日、改めて出展者の皆さまにお知らせいたします。
- 「じっくり型」の各セッションの実施時間は次のようになります。設営や撤収の予定に関しては、「4. おまつり型・じっくり型共通の説明」のタイムスケジュールをご参照ください。

2026 年 11 月 8 日（日）

9:30～10:00 第 1 セッション受付（30 分）
10:00～11:00 第 1 セッション（45～60 分）
11:00～12:00 昼休憩・第 2 セッション受付（60 分）
12:00～13:00 第 2 セッション（45～60 分）
13:00～13:30 第 3 セッション受付（30 分）
13:30～14:30 第 3 セッション（45～60 分）
14:30～15:00 第 4 セッション受付（30 分）
15:00～16:00 第 4 セッション（45～60 分）

※ 食堂等の混雑を避けるために、昼休憩を早い時間に設定しています。

8. 「おまつり型」の説明

2026 年度の「おまつり型」では、東 2 号館（教育学部）の改修工事にもなって、使用する教室が昨年度から変更になる見込みです。詳細は後日お知らせいたします。

「おまつり型」は、従来から実施している「おもしろ科学まつり」の出展形式（事前予約なし）になります。3,000 人程度のご来場を予想しており、多くの皆さまにご参加いただきます。

- 1 回の時間等には制限はありませんが、できる限り多くの来場者に参加していただけますように、出展方法や内容に工夫をお願いいたします。特に、工作や体験のブースを実施する場合は、1 回あたりの時間が長くないように、効率良く、多くの皆さまにご参加（ご体験）いただけるようにしてください。
- 「おまつり型」は、ご希望に応じて、出展場所に「屋外」を選択していただくことができます。ただし、当日、強風が吹くことがありますので、「屋外」の場合、十分にご注意ください。また、天候が極めて悪いとき、「屋外」の企画をすべて中止することもあります。
- 通常のブース型出展の他にも、講演会やショー等を開催することができますので、ご提案いただけますと幸いです。特に、一度に 200 人以上の大人数を受け入れることができる講演会やステージ等の企画を歓迎しています。
- 紙飛行機や竹とんぼ等の空を飛ぶ工作物の出展は可能です。ただし、出展場所に広いスペースが必要であるため、後述の出展形態には、「(c) その他」を選択してください。必要なおおよその広さ（縦・横・高さの cm）をお申し込み時にご記入ください。
- 多くのご来場を予想しております。工作等の場合、体験に必要な材料は、最低でも 300 人分以上をご用意ください。
- お申し込み時に、出展や講演の 1 回（1 セッション）に要するおおよその目安時間（分）をご記入ください。待ち行列ができた場合の待ち時間などは含みません。来場者の皆さまに参考としてご案内する予定です。
- 出展形態には、「(a) 基本ブース」「(b) 講演・ステージ」「(c) その他」の区分があります。次の説明をご参照いただき、ご希望に沿って、お申し込み時に「出展形態」をご選択ください。

(a) 「基本ブース」

- 個別ブースの形式で、来場者に実験・観察などを披露する形態の出展です。「おまつり型」の基本的な出展形態です。
- 実験や体験、工作をするブースであっても、基本的には、人数制限や予約は行わずに、短時間で順番に体験できるように工夫をしてください。
- 基本ブースには、大学内の教室を区分けし、複数の基本ブースで共有して使用します。ブースで使用する教室には、大教室（階段状になった教室）も含まれます。
- 広いスペースや狭い部屋が必要な場合や、大教室（階段教室）が不可の場合、机や椅子に特別な要望がある場合（例：水平な机が必須等）等は、お申込み時にリクエストの内容を「備考欄」にご記入ください。後からの追加リクエストには対応することができません。
- 特に広いスペースが必要な場合や和歌山大学内の特定の部屋（和歌山大学関係者）を使用するご予約の場合は、「(c) その他」でお申し込みください。
- 各ブースは、説明員や誘導員を含めて2～4名以上でご参加ください。特に、混雑緩和のためにも誘導員の配置は「必須」です。
- 「屋外」の場合は、「長机2個」「椅子4脚」「ポスター掲示用パネル」の貸し出しを行います。

(b) 「講演・ステージ」※ステージ企画を強化したいと思っています。ご検討ください！

- 講演会やサイエンスショーなど、一度に大人数の来場者にご覧いただく形態です。200人以上が着席して鑑賞することができる大教室を使用します。
- ステージのご利用については、あらかじめ設定された時間枠に基づき、出展者の皆さまに交代でご利用いただく「交代制」となります。そのため、一つの出展者が長時間にわたってステージを連続して占有するものではありません。
- 一回のご講演やショーは、30分程度にしてください。短時間にすることは、こどもの集中力の維持のためにも必要だと考えます。その代わりに、できる限り多く、複数の回数を実施するようにしてください。同じ内容の繰り返しでも構いません。
- 使用する大教室に備え付けの机や椅子は固定されており、原則として移動できません。
- 大教室のプロジェクタ、スクリーン、マイク等の音響設備を利用する場合には、「備考欄」にその旨をご記入ください。
- お申込み時の「備考欄」に、現時点の構想で構いませんので、実施希望の時間・一回の所要時間・開催頻度のご計画をご記入ください。

(c) 「その他」

- 上記以外の大規模な実験や展示、広いスペースを利用する場合などは、「(c) その他」を選択してください。例えば、竹とんぼやソーラーカーの展示・試走、モデルロケットの打ち上げなどが考えられます。
- 和歌山大学関係者で、学内の特定の決まった部屋等を使用してご出展いただく場合も「(c) その他」でお申し込みください。
- ご出展に必要なおおよその広さ（縦・横・高さのcm）をお申し込み時に「備考欄」にご記入ください。
- 飛行物が他人に衝突したり、高い場所に引っかかったりしないように、十分にご配慮をお願いいたします。なお、高い建物の屋上等を利用することはできません。
- 安全の確認等を含め、実行委員会及び会場担当者との打ち合わせが何度か必要となる場合があります。打ち合わせには、事前のアポイントメントが必要です。余裕をもって、スケジュールの調整ができるように、ご配慮をお願いいたします。また、打ち合わせに必要な旅費等の費用はご負担をお願いいたします。
- 実行委員会では、皆さまからのご提案に対して、柔軟なご対応ができるように努めております。ご出展のお申込みをいただく前に、ご相談をいただけますとスムーズになりますので、お時間に余裕を持って、まずは電子メール等で実行委員会までお知らせください。

9. 「和歌山おもしろ科学大賞」について

「和歌山おもしろ科学大賞」は、2017 年度に創設された表彰制度であり、本大会の趣旨に則り、特に魅力的で創意工夫に富んだ出展に対して表彰を行うものです。審査は、実行委員会により構成される審査員が、「おもしろ科学まつり」での出展内容およびご提出いただいたガイドブック原稿をもとに総合的に評価を行い、優れた出展に対して賞状および副賞を授与いたします。

なお、選奨の対象となるのは、出展申し込み時に「和歌山おもしろ科学大賞」へのエントリーを希望された出展に限られます。すべての出展がエントリー可能ですが、学生・児童・生徒による活動を奨励する観点から、出展者の構成等を審査において考慮する場合がございます。あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。

ご希望の際には、出展申し込み時に「和歌山おもしろ科学大賞にエントリーする」を忘れずチェックしてください。

10. 出展申し込み方法

2026 年度から、出展お申込みが 2 段階方式に変更になっています。

まずは、「(1) 出展アンケート」に回答をお願いいたします。8 月末が〆切です。

続いて、「(2) 出展内容詳細」をご提出ください。

ご出展は、次のウェブサイトからお申し込みください。郵送や電話、FAX 等の他の手段では受け付けていません。本要項の説明を良く読み、ご理解いただいてからお申し込みください。ご不明な点がございましたら、実行委員会まで遠慮なくお知らせください。

<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2026/>

(1) 出展アンケート（意向調査） 〆切：2026 年 8 月 31 日（月）

※ このアンケート時点では、ご所属・連絡先・申し込み形態・じっくり型／おまつり型の選択をご回答ください。ご出展いただける際には、みなさま、ご回答をお願いいたします。

(2) 出展内容詳細 〆切：2026 年 9 月 11 日（金）

※ 出展タイトル・概要・ご出展に必要なご希望などの詳細情報をご提出ください。ご提出いただいた情報をそのままウェブサイト等に記載いたしますので、決定した情報のご入力をお願いいたします。

＜問い合わせ先＞ ※お問い合わせは、下記アドレス宛に電子メールでお願い致します。

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会（担当教員：西村 竜一）

〒640-8510 和歌山市栄谷 9 3 0 和歌山大学 学生自主創造支援部門（クリエ）内

E-mail **omoshiro2026@kagaku-wakayama.com**